

平成 2 4 年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		老人保健健康増進等事業			担当部局庁		老健局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成 2 年度			担当課室		総務課		総務課長 福本浩樹	
会計区分		一般会計			施策名		IV-5-2 高齢者の介護予防・健康づくりを推進し、生きがいがいきなり及び社会参加を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-			関係する計画、通知等		老人保健健康増進等事業の実施について(平成15年5月21日老発第0521001号厚生労働省老健局長通知) 老人保健事業推進費補助金(老人保健健康増進等事業分)の国庫補助について(平成15年6月9日厚生労働省発老第0609001号厚生労働事務次官通知)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		高齢者の介護、介護予防、生活支援、老人保健及び健康増進等に関わる先駆的、試行的な事業等に対し助成を行い、もって、老人保健福祉サービスの一層の充実や介護保険制度の適正な運営に資することを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		地方公共団体、民間団体に対し以下の事業に係る公募を行い、外部の有識者により構成される評価委員会の審査結果に基づき、予算の範囲内で補助金を交付。 ①介護保険制度の適正な運営・周知に寄与する調査研究事業 ②高齢者保健福祉施策の推進に寄与する調査研究事業 ○補助率:10/10								
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	2,700	2,650	2,267	2,167	1790		
			補正予算							
			繰越し等		△ 45	45				
			計	2,700	2,605	2,312	2,167	1790		
		執行額		2,664	2,564	2,267				
		執行率 (%)		98.67%	98.43%	98.05%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
		公募した全調査研究課題(テーマ)数に対し、1件以上応募のあった調査研究課題数			成果実績	応募件数	65	86	77	80
					達成度	%	82%	93%	90%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		調査研究事業の件数			活動実績 (当初見込み)		235 (-)	181 (162)	173 (155)	—
単位当たりコスト		(12. 3百万円／1事業あたりの費用)			算出根拠	総執行額(2,267百万円)／総事業件数(185件)				
平成 2 4 ・ 2 5 年度 予算内訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	老人保健事業推進費補助金		2,167	1,790	予算の効率化を図ったもの					
	計		2,167	1,790						

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		・本事業は介護保険制度の適正な運営等に資するものであり、今後も高齢化が進んでいく状況の中で、優先度は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		・国の政策課題に即して毎年度調査研究課題を設定していること、また、全国規模で行われる事業もあることから、地方自治体や民間に委ねることは困難である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		・第三者委員会による評価に基づき、調査研究事業を採択している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		・一事業あたりの上限額を設けて補助している。 ・補助金交付に当たり、事業に要する経費について精査を行っている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		・事業の主たる目的である事務の大部分を委託するものは原則採択しないこととしている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		・通常、事務所に備えている備品については補助対象外とするなど真に必要なものに限定して公募を行っている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		・第三者委員会による評価に基づき採択を行っており、実効性は高い。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		・成果目標については、高い達成度を維持している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		・活動実績については、ほぼ見込み通りである。
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	障害者総合福祉推進事業 社会・援護局傷害保健福祉部	・公募により調査研究事業を行う点で類似しているが、それぞれ異なる福祉分野(障害者、高齢者)を対象としており、適切な役割分担となっている。
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		・本事業の成果物は、老人保健福祉サービスの一層の充実や介護保険制度の適正な運営のために活用されている。
点検結果	平成22年度において、より一層の適正化を図るため以下の見直しを行ったところであり、引き続き適正な事業実施に努めてまいりたい。			
	○事業完了後に評価委員会を実施し、専門家の視点から事業の成果に係る事後評価を導入。なお、実施成果が著しく不良であった事業の実施主体が申請する翌年度の事業は補助対象外とすることとした。 ○評価委員会の下に会計の専門家により構成される専門審査分科会を設置し、応募のあった法人の財務状況を審査。 ○事業の実施主体から次の二つを対象外とした。 ①申請する前年度における法人としての事業実績がない又は良好な運営がなされていない法人 ②過去に不正を行った法人で5年を経過していない法人			
予算監視・効率化チームの所見				
現状通り	本事業については、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
現状通り	—			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	527	平成23年行政事業レビュー	480	

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
2, 267百万円
高齢者福祉施策の充実や介護保険制度の適正な運営に資する事業を公募により募集し、評価委員会の評価結果に基づき採択

①介護保険制度の適正な運営・周知に寄与する調査研究事業

②高齢者保健福祉施策の推進に寄与する調査研究事業

【公募・補助】

【公募・補助】

A. 都道府県、市町村、関係団体
(計56)
【1, 306百万円】
調査研究事業の実施

B. 都道府県、市町村、関係団体
(計48)
【961百万円】
調査研究事業の実施

【随意契約等】

【随意契約等】

C. 委託会社等(4社)
〈三菱総合研究所の例〉
【27百万円】
調査データ入力業務等

D. 委託会社等(2社)
〈NPO法人 地域ケア政策ネットワークの例〉
【7百万円】
システム作成業務等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.株式会社 三菱総合研究所			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	調査研究者への賃金	72			
委託料	調査データ入力業務等委託	27			
印刷製本費	調査票、調査研究報告書等作成	4			
旅費	調査旅費	3			
通信運搬費	調査票、調査研究報告書等送料	2			
報酬	研究委員会委員謝金、調査協力謝金	1			
計		109	計		0
B.特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク地域ケア政策ネットワーク			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	広報資料等作成	15			
役務費	調査票、調査研究報告書送料等	12			
委託料	システム開発業務等委託	9			
報酬	研究委員会委員謝金、調査協力謝金	9			
賃金	事務局職員雇上賃金	8			
旅費	調査旅費	6			
使用料	会場借上料	4			
計		63	計		0
C. エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	調査票入力・集計等	21			
計		21	計		0
D.医療システムズ株式会社			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
保守費	管理集計システム作成	5			
計		5	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 三菱総合研究所	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	109		
2	一般社団法人 日本介護支援専門員協会	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	75		
3	みずほ情報総研株式会社	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	56		
4	社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	52		
5	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	50		
6	独立行政法人 国立長寿医療研究センター	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	48		
7	社団法人 全国老人保健施設協会	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	47		
8	社団法人 全国訪問看護事業協会	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	45		
9	公益社団法人 日本認知症グループホーム協会	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	44		
10	社団法人 日本作業療法士協会	介護保険制度の適正な運営に資する調査研究事業	42		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人 地域ケア政策ネットワーク	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	63		
2	社団法人 シルバーサービス振興会	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	43		
3	一般財団法人 長寿社会開発センター	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	39		
4	みずほ情報総研株式会社	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	38		
5	財団法人 健康・生きがい開発財団	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	35		
6	社会福祉法人 東北福祉会	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	33		
7	公益社団法人 全国老人福祉施設協議会	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	33		
8	財団法人 高齢者住宅財団	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	31		
9	株式会社 ニッセイ基礎研究所	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	30		
10	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター	高齢者福祉施策の充実に資する調査研究事業	29		

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社	調査票入力・集計等	19	随意契約	
2	株式会社メイテツコム	分析・集計・管理	4	随意契約	
3	マーケティングテクノロジー株式会社	調査票入力・集計	3	随意契約	
4	株式会社リベルタス・コンサルティング	ヒアリング調査支援	1	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	医療システムズ株式会社	管理集計システム作成	5	随意契約	
2	株式会社いっと編集室	テキスト等編集制作	2	随意契約	
3					
4					
5					
6				</	

平成２４年行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		在宅福祉事業費補助金		担当部局庁		老健局		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		昭和38年度		担当課室		振興課		振興課長 川又 竹男		
会計区分		一般会計		施策名		Ⅳ-5-2 高齢者の介護予防・健康づくりを推進し、生きがいづくり及び社会参加を推進する				
根拠法令 （具体的な条項も記載）		-		関係する計画、通知等		老人クラブ活動等事業の実施について(平成13年10月1日老発第390号				
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		老人クラブ活動等の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的とする。								
事業概要 （5行程度以内。別添可）		老人クラブが行う各種活動に対する助成（以下の具体的な活動内容は例示である。） (ア)健康活動：健康と体力保持に意欲のある高齢者を対象とした「熟年健康教室」の実施 (イ)友愛活動：高齢者や家族等に対する認知症問題の普及・啓発、孤独死を未然に防ぐ安否確認運動 (ウ)奉仕・ボランティア活動：子供や高齢者を含む地域全体の安全を守る地域見守り活動 (エ)次世代育成支援活動：放課後の小学校を活用した地域住民との世代間交流								
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 （単位：百万円）				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算の状況	当初予算	3040	2760	2760	2760	2760		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	3040	2760	2760	2760	2760		
		執行額		2818	2756	2747				
		執行率（％）		92.7%	99.9%	99.5%				
成果目標及び成果実績 （アウトカム）		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 （20年度）
		老人クラブ数			成果実績	数	117,065	109,818(※)	-	119564
					達成度	％	98%	91%	-	
活動指標及び活動実績 （アウトプット）		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		平成22年度から実施している老人クラブ活性化計画による、高齢者に対する友愛訪問等の活動実施率(市区町村老人クラブ) ※活性化計画に基づく、老人クラブの取組は複数あり、各市町村老人クラブ連合会で選択的に実施するものであることから、目標の設定は困難。			活動実績 (当初見込み)	％		82% (-)	82% —	— (-)
単位当たりコスト		(25,132円／箇所)			算出根拠	※平成22年度福祉行政報告例 (東日本大震災の影響により、岩手県(盛岡市以外)、宮城県(仙台市以外)、福島県(郡山市及びいわき市以外)を除いて集計した数値) 22年度国庫補助総額／22年度老人クラブ数				
平成24・25年度予算内訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	補助金		2760	2760						
	計		2760	2760						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	当該事業により、老人クラブ活動の一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりの推進を支援していることから、優先度が高い
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	高齢者の生きがいや健康づくり推進については、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	平成21年度～平成23年度の執行率は90%以上である
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	1カ所当たり、25,132円であることから、妥当である。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	交付要綱に基づき、支出している
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	交付要綱に基づき、支出している
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	老人クラブが行う各種活動に対する助成のため、実行性が高い
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	震災の影響により、平成22年度の老人クラブの全国数が確定しないため
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	助成対象は、老人クラブが行っている各種活動である	
点検結果	事業開始前に事業計画において事業内容、経費の支出予定などを確認し、交付決定を行っており、国庫補助金の精算に当たっては、実績報告書により、事業実施状況、支出内容・額などについて確認している。 ・今後も予算の執行状況を踏まえつつ、適正な執行及び予算額の確保を図る。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業については、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
現状通り	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	528	平成23年行政事業レビュー	481

【平成23年度実績見込み】

厚生労働省 2,760百万円

【補助】

A. 都道府県・指定都市・中核市(107)
計 2,747百万円

- 単位老人クラブが行う各種活動に対する助成
- 市町村老人クラブ連合会が行う老人クラブの活動促進に対する助成
- 都道府県・指定都市老人クラブ連合会が行う市町村老人クラブ連合会の活動促進、地域支え合い、若手高齢者の活動支援に対する助成。

横浜市の例

B 横浜市老人クラブ連合会
121百万円

C 老人クラブ（市老連未加入クラブ）(32)
0.7百万

D 各区老人クラブ連合会
(18)
57百万円

E 単位老人クラブ（市老連加入クラブ）
(1755)
53百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.横浜市			E.単位老人クラブ①		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
補助	老人クラブへの補助	122			
計		122	計		0
B.横浜市老人クラブ連合会			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	老人クラブへの助成	110			
事業費等	老人クラブ連合会の活動促進、地域 支え合い、若手高齢者の活動支援等	11			
計		121	計		0
C.老人クラブ①			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.都筑区老人クラブ連合会			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	老人クラブの活動促進、育成指導等	7			
計		7	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	横浜市	○単位老人クラブが行う各種活動に対する助成 ○市町村老人クラブ連合会が行う老人クラブの活動促進に対する助成 ○都道府県・指定都市老人クラブ連合会が行う市町村老人クラブ連合会の活動促進、地域支え合い、若手高齢者の活動支援に対する助成。	122		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	横浜市老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、地域支え合い、若手高齢者の活動支援等、老人クラブへの助成	121		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C 老人クラブ(市老連未加入クラブ)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	老人クラブ①	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.028		
2	老人クラブ②	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.028		
3	老人クラブ③	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.028		
4	老人クラブ④	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.025		
5	老人クラブ⑤	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.025		
6	老人クラブ⑥	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.025		
7	老人クラブ⑦	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.024		
8	老人クラブ⑧	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.024		
9	老人クラブ⑨	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.023		
10	老人クラブ⑩	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.023		

D. 各区老人クラブ連合会

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	都筑区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	7		
2	旭区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	4		
3	保土ヶ谷区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	4		
4	港南区シルバークラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	3		
5	神奈川区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	3		
6	鶴見区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	3		
7	南区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	3		
8	青葉区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	3		
9	戸塚区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	3		
10	金沢区老人クラブ連合会	老人クラブの活動促進、育成指導等	3		

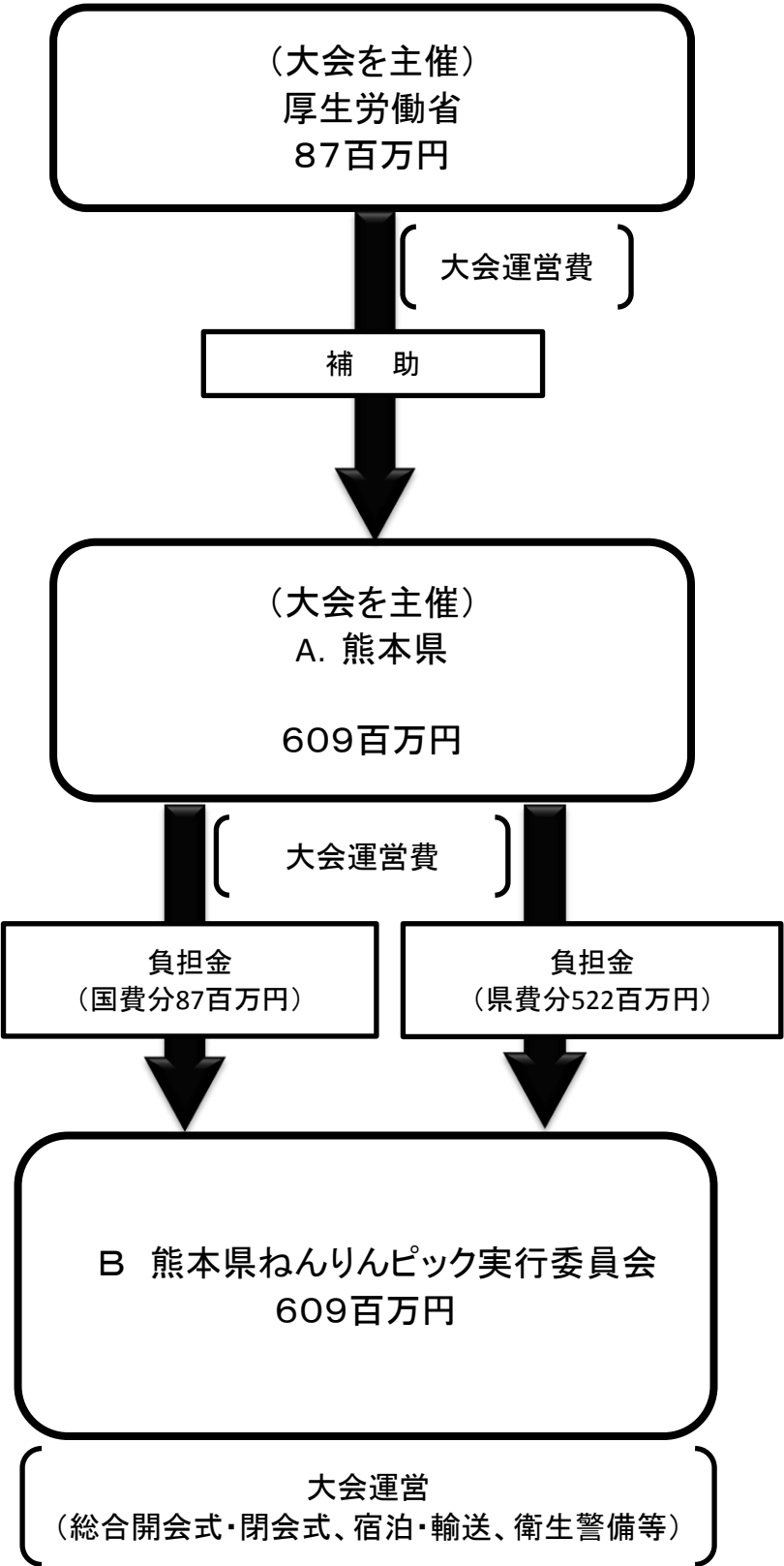
E. 単位老人クラブ(市老連加入クラブ)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	単位老人クラブ①	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
2	単位老人クラブ②	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
3	単位老人クラブ③	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
4	単位老人クラブ④	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
5	単位老人クラブ⑤	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
6	単位老人クラブ⑥	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
7	単位老人クラブ⑦	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
8	単位老人クラブ⑧	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
9	単位老人クラブ⑨	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		
10	単位老人クラブ⑩	清掃活動等地域貢献活動、スポーツ活動等	0.04		

平成 2 4 年行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		全国健康福祉祭事業費		担当部局庁		老健局		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		昭和63年度～		担当課室		振興課		振興課長 川又竹男		
会計区分		一般会計		施策名		Ⅳ-5-2 高齢者の介護予防・健康づくりを推進し、生きがいづくり及び社会参加を推進する				
根拠法令 （具体的な条項も記載）		—		関係する計画、通知等		全国健康福祉祭開催要綱 （昭和62年10月17日厚生省発政第22号）				
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		本事業は、全国健康福祉祭の実施を支援することにより、健康及び福祉に関する積極的かつ総合的な普及啓発活動の展開を通じ、高齢者を中心とする国民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与することを目的とする。								
事業概要 （5行程度以内。別添可）		全国健康福祉祭開催地都道府県が行う、以下の全国健康福祉祭及びこれに関連する事業に要する経費を対象として助成する。 ①健康関連イベント(スポーツ交流大会、健康づくり教室、新しいスポーツの紹介、健康フェア 等) ②福祉・生きがい関連イベント(美術展、囲碁大会、将棋大会、俳句大会、地域文化伝承館 等) ③健康、福祉・生きがい関連イベント(シンポジウム、健康福祉機器展 等)								
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☒ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算の状況	当初予算	70	88	87	206	107		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	70	88	87	206	107		
		執行額		70	88	87				
		執行率（％）		100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		全国健康福祉祭事業 参加選手等(観客を含む)			成果実績	人	538,900	536,533	555,200	479170
					達成度	％	112％	112％	116％	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ大会、文化交流大会及び共通イベント等数			活動実績 (当初見込み)	種目	32	36 (36)	33 (33)	— (28)
単位当たりコスト		①参加者数一人あたりのコスト(157円/人) ②種目1つあたりのコスト(264万円/種目)			算出根拠	平成23年度 87,000,000円 ÷ 555,200人 = 157円／人 87,000,000円 ÷ 33種目 = 264万円／種目				
平成24・25年度予算内訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	補助金		206	107	平成24年度限りの経費の減のため					
	計		206	107						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	今年の大会で25回目を数え、年1回のイベントとして定着している。主催者は開催都道府県・政令市のほか、(財)長寿社会開発センター及び国の3者で実施している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	国は主催者の1つである
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	－
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	例年、開催都道府県等で構成される実行委員会が運営を行っており、地方公共団体と同等のコスト削減や合理的な支出が行われている。
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	大会の開催費用に限定している
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	昨年度開催されたくまもと大会においては参加者が55万人を超えるなど、例年、50万人を超える参加者が集まる実効性の高い手段である。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	昨年の第24回くまもと大会までに参加者数が延べ1,103万人となっており、例年、50万人を超える選手・観客が集まるなど、高齢者の健康づくり・生きがいづくりのためのイベントとして効果の高いものである。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	見込みどおりの実績である
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		大会報告書、記録映像等を作成、後催県にも情報提供している
点検結果	・事業開始前に事業計画において事業内容、経費の支出予定などを確認し、交付決定を行っており、国庫補助金の精算に当たっては、実績報告書により、事業実施状況、支出内容・額などについて確認している。		
	・今後も予算の執行状況を踏まえつつ、適正な執行及び予算額の確保を図る。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業については、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
現状通り	－		
	補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	529	平成23年行政事業レビュー	482

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.熊本県			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
負担金	実行委員会への負担金	609			
計		609	計		0
B.熊本県ねんりんピック実行委員会			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
負担金	大会の開催経費	609			
計		609	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	熊本県	大会運営経費の負担	609		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	熊本県ねんりんピック 実行委員会	大会運営(総合開会式・閉会式、宿泊・輸送、衛生警備等)	609		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

【 平成23年度実績 】

厚生労働省
9百万円

補 助

A. 全国老人クラブ連合会
13百万円

〔 各地域の老人クラブの活動を支援するため、老人
クラブ指導者に対する研修等を行う。 〕

随意契約

B. ナガイシステムサービス
0. 3百万円

〔 実態調査に係る入力・集計業務 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)

支出先上位10者リスト

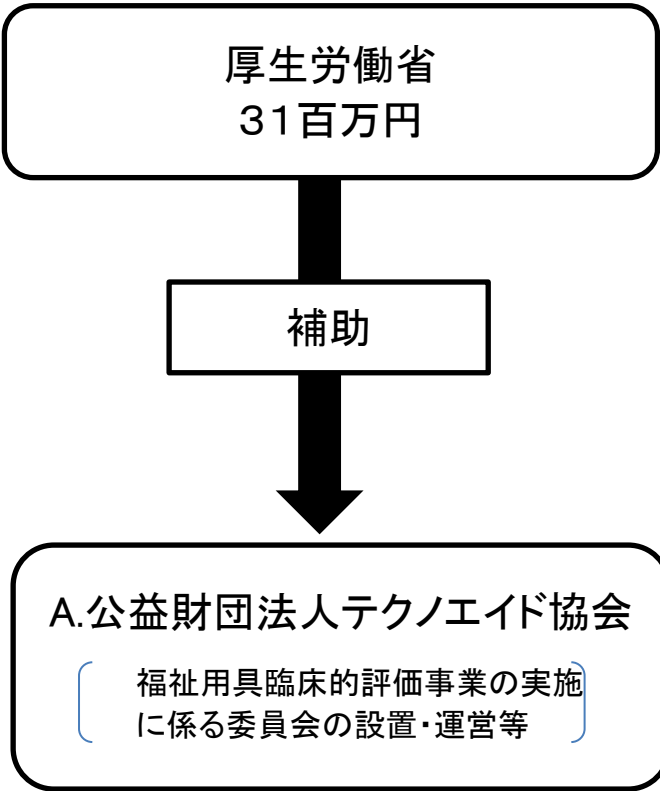
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国老人クラブ連合会	各地域の老人クラブの活動支援のための老人クラブ指導者に対する研修等	9		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ナガイシステムサービス	実態調査に係る入力・集計業務	0.3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.(公財)テクノエイド協会			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務局職員	24			
庁費	印刷製本費、通信運搬費等	4			
旅費	委員旅費・職員旅費	2			
謝金	委員謝金	1			
計		31	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

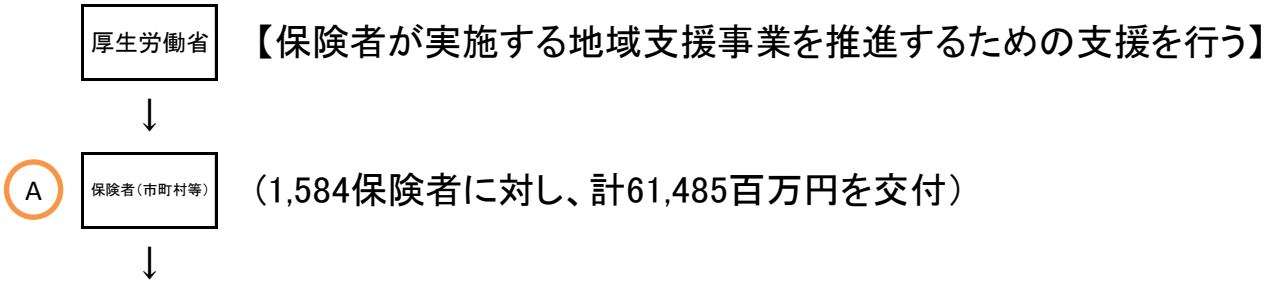
支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)テクノエイド協会	厚生労働省が別途委託する評価機関と連携し、福祉用具について利用者が使用する場面を想定した評価を行い、優れているものを認証し、広く情報提供する。	31		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

図式

	①	②	③	④	⑤
(費用負担者)	国	都道府県	市町村	1号保険料	2号保険料

II



介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する観点から、市町村において介護予防事業等を実施する。

※①～⑤の財源により、介護予防事業を実施
※①～④の財源により、包括的支援事業及び任意事業を実施

※平成23年度実績を記入
※地域支援事業費交付金事業の流れ

- 負担割合
- ・介護予防事業
 - 国・・・25%
 - 都道府県・・・12.5%
 - 市町村・・・12.5%
 - 1号保険料・・・20%
 - 2号保険料・・・30%
 - ・包括的支援事業及び任意事業
 - 国・・・40%
 - 都道府県・・・20%
 - 市町村・・・20%
 - 1号保険料・・・20%

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.横浜市			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
介護予防事 業費	要支援・要介護状態の予防、軽減、悪 化防止のためのサービスの提供を行 う事業にかかる費用	95			
包括的支援 事業及び任 意事業	地域支援の総合相談、介護予防ケア マネジメント、包括的・継続的ケアマネ ジメント等の実施や、地域の実情に応 じた様々な市町村の任意事業にかか る経費	1,565			
計		1,660	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	横浜市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	1,660		
2	大阪市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	1,573		
3	名古屋市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	931		
4	神戸市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	875		
5	京都市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	808		
6	札幌市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	669		
7	北九州市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	639		
8	川崎市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	576		
9	さいたま市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	565		
10	福岡市	介護予防事業・包括的支援事業及び任意事業	559		

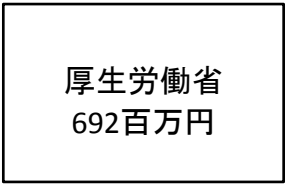
資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

○介護給付等費用適正化事業の流れ

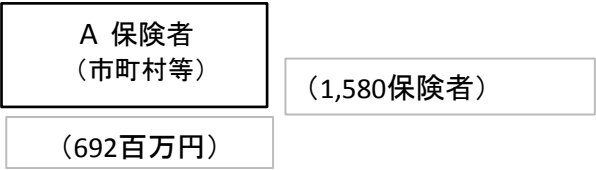
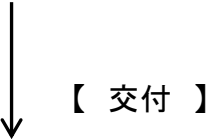
○負担割合

- ・国・・・40%
- ・都道府県・・・20%
- ・市町村・・・20%
- ・1号保険料・・・20%

【平成23年度交付決定】



【保険者が実施する介護給付等費用適性化事業を推進するために支援を行う】



【各都道府県が策定した「介護給付適正化計画」に基づき介護給付費の適性化事業の取り組みを行う】

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

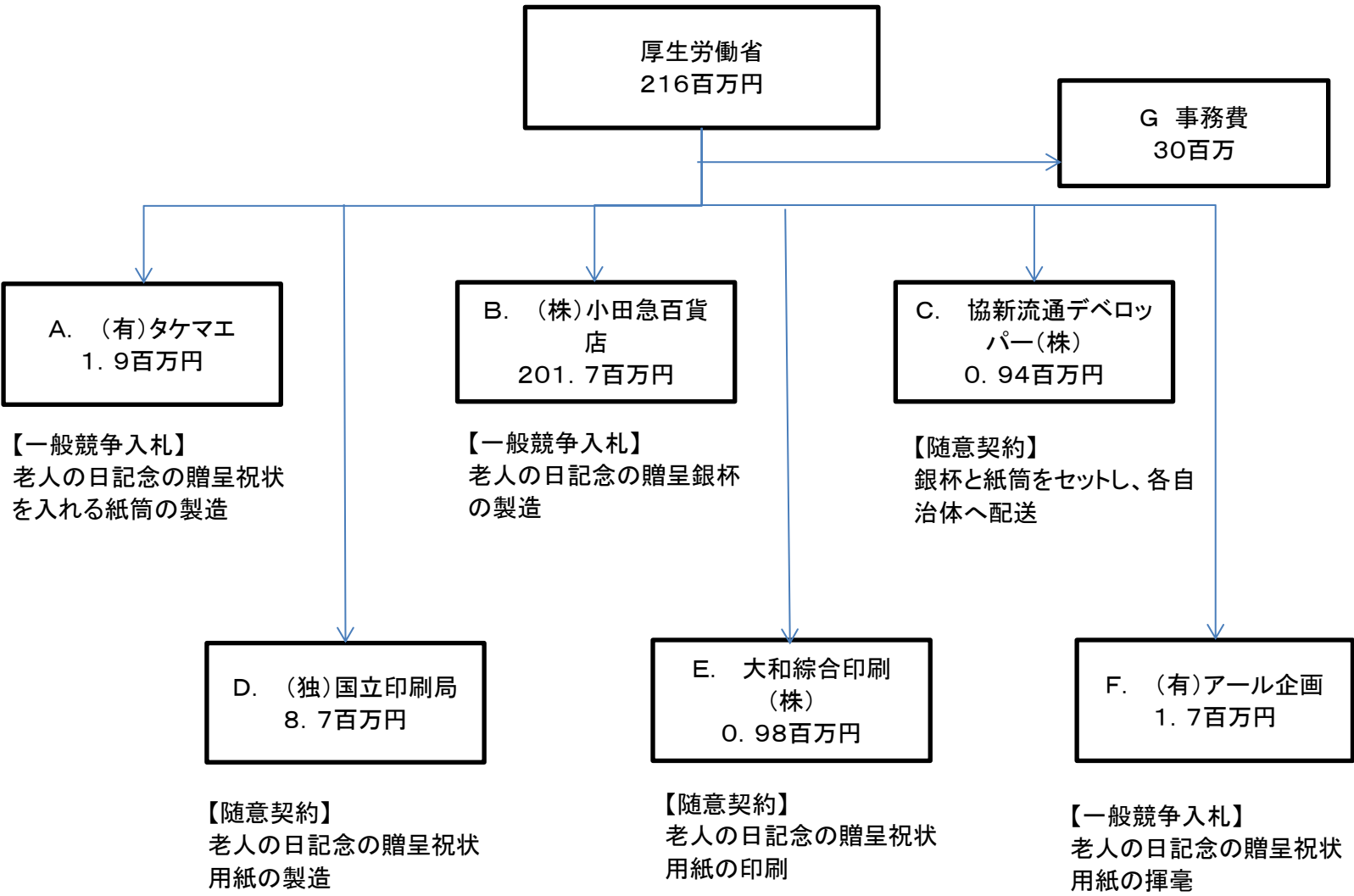
A.（枚方市）			E.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
需用費	介護給付費通知書作成費用等	6			
人件費	ケアプランチェック、医療情報との突 合に従事する嘱託職員、賃金事務補 助員に係る費用	5			
役務費	介護給付費通知書送付費用等	4			
調査費	住宅改修実地に係る調査費	4			
計		19	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	枚方市	介護給付等費用適正化事業	19		
2	神戸市	介護給付等費用適正化事業	16		
3	北九州市	介護給付等費用適正化事業	14		
4	大阪市	介護給付等費用適正化事業	13		
5	京都市	介護給付等費用適正化事業	12		
6	広島市	介護給付等費用適正化事業	11		
7	加古川市	介護給付等費用適正化事業	8		
8	横浜市	介護給付等費用適正化事業	8		
9	姫路市	介護給付等費用適正化事業	8		
10	長崎市	介護給付等費用適正化事業	7		

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)



事務費 30百万円

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.(有)タケマエ					
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈祝状を入れる紙筒製造	1.9			
計		1.9	計		0
B.(株)小田急百貨店					
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈銀杯製造	201.7			
計		201.7	計		0.0
D.(独)国立印刷局					
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
購入費	老人の日記念の贈呈祝状用紙製造	8.7			
計		8.7	計		0
F.(有)アール企画					
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
制作費	老人の日記念贈呈の祝状用紙への揮毫	1.7			
計		1.7	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)タケマエ	老人の日記念の贈呈祝状を入れる紙筒製造	1.9	3	94.8

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)小田急百貨店	老人の日記念の贈呈銀杯製造	201.7	2	91.8

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	協新流通デベロッパー(株)	銀杯と紙筒をセットし、各自治体へ配送	0.94	随意契約	

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立印刷局	老人の日記念の贈呈祝状用紙製造	8.7	随意契約	

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和総合印刷(株)	老人の日記念の贈呈祝状用紙の印刷	0.98	随意契約	

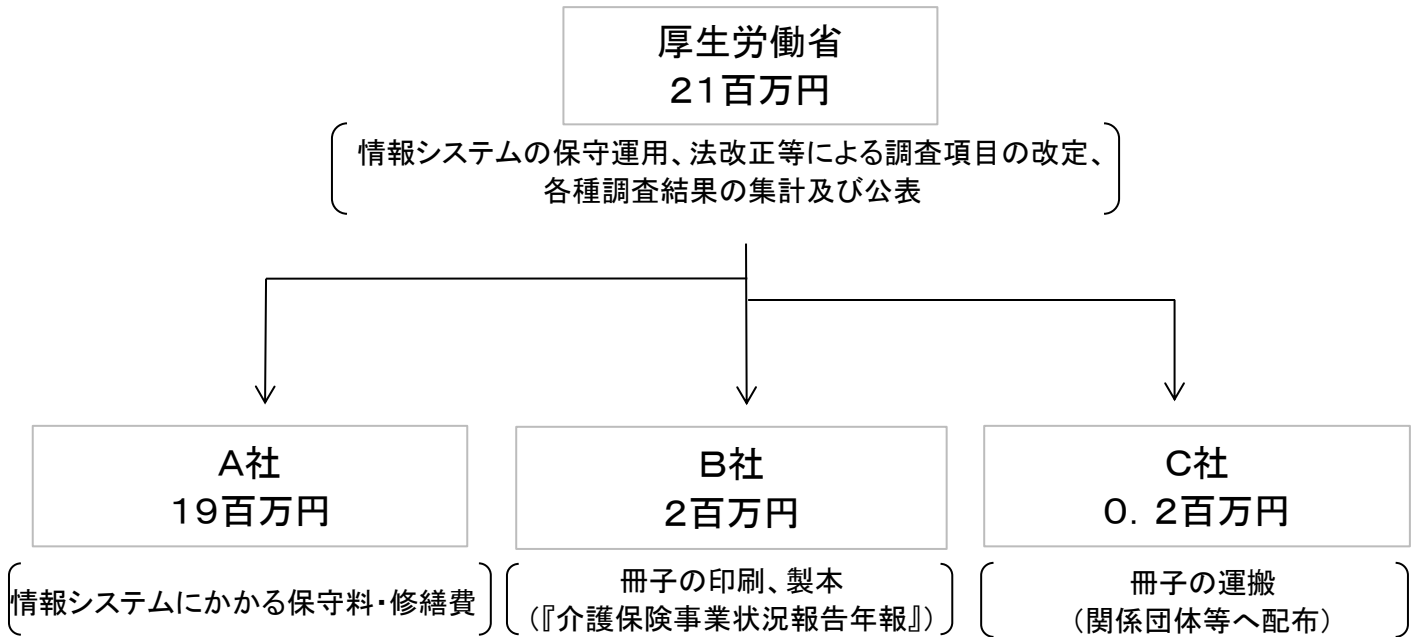
F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)アール企画	老人の日記念贈呈の祝状用紙への揮毫	1.7	3	

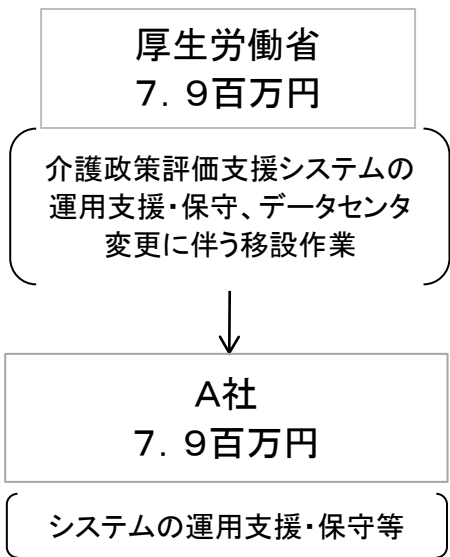
単価契約

※平成23年度実績を記入

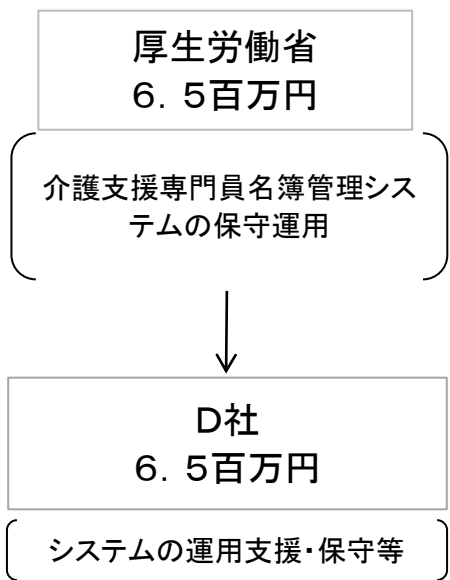
○介護保険事業状況報告（年報・月報）作成経費



○介護政策評価支援システム経費



○介護支援専門員名簿管理支援システム等整備経費



資金の流れ
（資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する）（単
位：百万円）

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	A社	介護保険事業状況報告システム保守・支援・改修業務 介護政策評価評価支援システムにかかる運用支援・保守等	26.9		
2	D社	介護支援専門員名簿管理支援システムの運用保守業務	6.5		
3	B社	『介護保険事業状況報告(年報)』印刷製本	2.0		
4	C社	『介護保険事業状況報告(年報)』梱包・発送一式	0.2		
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

